

# 株式会社ジェイコムイースト 横浜テレビ局

## 第 18 回 2013 年度 放送番組審議会 議事録

2013 年度の放送番組審議会は、2014 年 2 月 4 日(火)に J:COM 横浜テレビ局で開催された。

＜放送番組審議会委員＞ (五十音順)

ご出席

嶋田 昌子様      藤江 喜朗様      三浦 順治様  
三上 喜美子様      三代 裕子様

事業者側から営業の現況報告および J:COM チャンネルの報告があった。

【質疑応答・意見交換】 進行：藤江委員長

(J:COM への諸要望)

委員 私の住む自治会より J:COM への要望を書面で預かってきた。

1. 料金を安くして欲しい 2. 11ch「タなび」視聴者がまだ少ないようだ。もっと宣伝をして欲しい。自治会ニュースと一緒にチラシを同封してもいい。 3. ネットのお得プラン 12M を 40M に引き上げて欲しい 4. J:COM のブルーレイ搭載 STB の操作がややこしいので、分かり易く説明して欲しい。

事業者 料金のご指摘は、すぐに対応することは難しいが、貴重なご意見として承りたい。より安くという皆様には、TV・ネット・電話のセット料金が 9,500 円のところ、チャンネル数を絞った 6,000 円程度で提供するセレクト・プランをご用意している。ネットのお得プランには、12M と 160M の 2 つあるが、40M も検討材料である。

専用チューナー(STB)の操作案内は、フリーダイヤルやアフター・サポート(有料)で対応している。ご活用いただきたい。

(「タなび」の放送時間他)

委員 視る番組がないときは、いつもチャンネルを 11ch に合わせている。

「タなび」の放送時間 18 時は、少々視づらい時間帯である。

「よこはま情報局」は、少し品がないのではないか。高齢者にとって、常識の範囲内で願っ

ている。

#### (番組内容が充実、J:COM チャンネルの主要ターゲット層)

**委員** 近年、J:COM チャンネルは、番組内容が充実し、完成度が高くなってきた。

普段は、地上波ではなく、BS か J:COM チャンネルを視聴している。

J:COM チャンネルの主なターゲット層はどこにあるのか。

新サービスの「Smart TV BOX」は、タイムリーで、的を得たサービスである。

**事業者** 弊社の調査では、J:COM チャンネルの視聴者は、40 歳以上の男性が多いとの結果が出ている。若年層はじめ新たな層の開拓も進める一方、この層が視聴者の核になると考えている。

戸建住宅の加入者では、50 歳以上が過半数を超えており、安心して視られるチャンネルが求められている。一方、マンションなど集合住宅では、若年層にも支持される番組も必要である。中心層は、50 歳代になるかと考えている。

#### (番組ジャンル、出演者の話し方に関する要望)

**委員** 「浜降祭」は、地元だけでなく、関東圏域での放送されているのはよかった。こうした民俗的な番組は、増やしてもらいたい。

若い番組出演者が話す言葉が速く、聞きづらいことがある。話すことを大切にしたい。

発声のトレーニングが必要なのではないか。

#### (今後の J:COM チャンネルに期待)

**委員** J:COM チャンネルは、地上波などのメジャーに負けないスタッフと映像になってきた。これからも気を引き締めて、「安心して視られるテレビ」、「愛される J:COM チャンネル」を目指して欲しい。

**事業者** 出演者の言葉遣いに関する問題は、他の放送番組審議会でも指摘を受けている。世代によっては、当たり前になっている言葉遣いも、耳障りに映る視聴者の方も数多くおられる。是非、具体的な事例を挙げて、ご指摘もいただきたい。

アナウンス教室で学ばせるなど、実際には是正のためのアクションも講じていきたい。

「タなび」は看板番組だが、今の放送時間 18 時で実際、視られるのか、ご意見もいただきたい。

#### (「タなび」の放送時間)

**委員** サラリーマンにとっては、「生放送」ではなかなか視られないと思うが、主婦には、朝 10 時がいいのでは。

**事業者** 貴重なご意見をいただき感謝したい。

昨年末には、増え続けている生放送番組に対応するため、中継車両を購入した。これも放送番組審議会で委員の皆さんのご意見、ご提言があったからこそ実現した。

今後も是非、横浜の委員の皆様からも活発なご意見をいただきたい。

予定時刻となったため、以上で第 18 回放送番組審議会を閉会する。

以上